

ESET LiveGuard Advanced
(旧名称：ESET Dynamic Threat Defense)
手順書

対象製品
ESET LiveGuard Advanced
(旧名称：ESET Dynamic Threat Defense)

2023年1月
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

■ はじめに

本手順書では、ESET LiveGuard Advanced(旧名称：ESET Dynamic Threat Defense)(以降 ELGA(旧名称：EDTD))ライセンスをクライアントプログラムにアクティベーションし、ELGA(旧名称：EDTD)の利用を開始するまでの手順をご案内しております。

本手順書の対象となる製品は以下の通りです。

- ・ ESET LiveGuard Advanced(旧名称：ESET Dynamic Threat Defense)

利用開始後の操作や各機能の説明については、オンラインヘルプをご参照ください。

<https://help.eset.com/edtd/ja-JP/>

■ 注意事項

- ・ ESET Business Account（以降 EBA）の左部メニュー[ライセンス]にあるライセンス購入のリンク先が ESET 社の Web サイトになっておりますが、ご購入に関しては以下の弊社 Web サイトをご確認ください。

<https://eset-info.canon-its.jp/business/eset-liveguard-advanced/>

- ・ EBA の左部メニュー[フィードバックを送信]や、上部メニュー[ヘルプ]内のサポート窓口のリンク先が ESET 社の Web サイトになっておりますが、お問い合わせの際には、以下の弊社 Web サイトよりお問い合わせ下さい。

<https://eset-info.canon-its.jp/business/eset-liveguard-advanced/>

- ・本手順書の内容を実施する前に、ESET PROTECT（以降 EP） V8、もしくは ESET Security Management Center（以降 ESMC） V7.1 以降で ELGA(旧名称：EDTD)を利用するプログラムが管理されている必要があります。ELGA(旧名称：EDTD)を利用可能なプログラムは以下の通りです。
 - ・ ESET Endpoint Security V7 以降
 - ・ ESET Endpoint アンチウイルス V7 以降
 - ・ ESET Endpoint アンチウイルス for Linux V8.1 以降
 - ・ ESET File Security for Microsoft Windows Server V7 以降
 - ・ ESET Server Security for Windows Server V8.0 以降
 - ・ ESET Server Security for Linux V8.1 以降
- ・ EBA に表示される無償試用版は日本ではご利用いただけません。
- ・ EBA の「サイト」機能は日本ではご利用いただけません。
- ・ EBA に表示される「ESET PROTECT Cloud」は ELGA(旧名称：EDTD)ライセンスではご利用いただけません。
- ・ ESET PROTECT Entry オンプレミス（旧名称： ESET Endpoint Protection Advanced）や ESET PROTECT Essential オンプレミス（旧名称： ESET Endpoint Protection Standard）の製品認証キーを EBA に登録しないようご注意ください。EBA には、ELGA(旧名称：EDTD)ライセンスのみを登録する必要があります。
- ・製品の画面上、一部旧名称（ESET Dynamic Threat Defense）表記になっている場合があります。

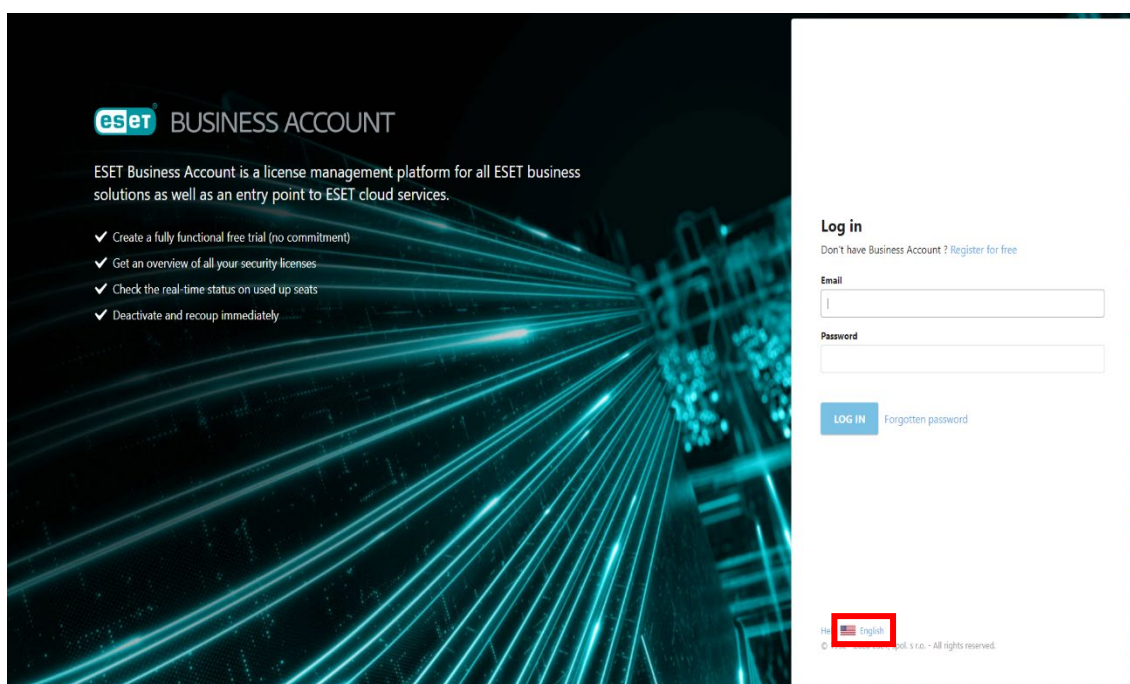
■ EBA アカウントの作成

操作手順

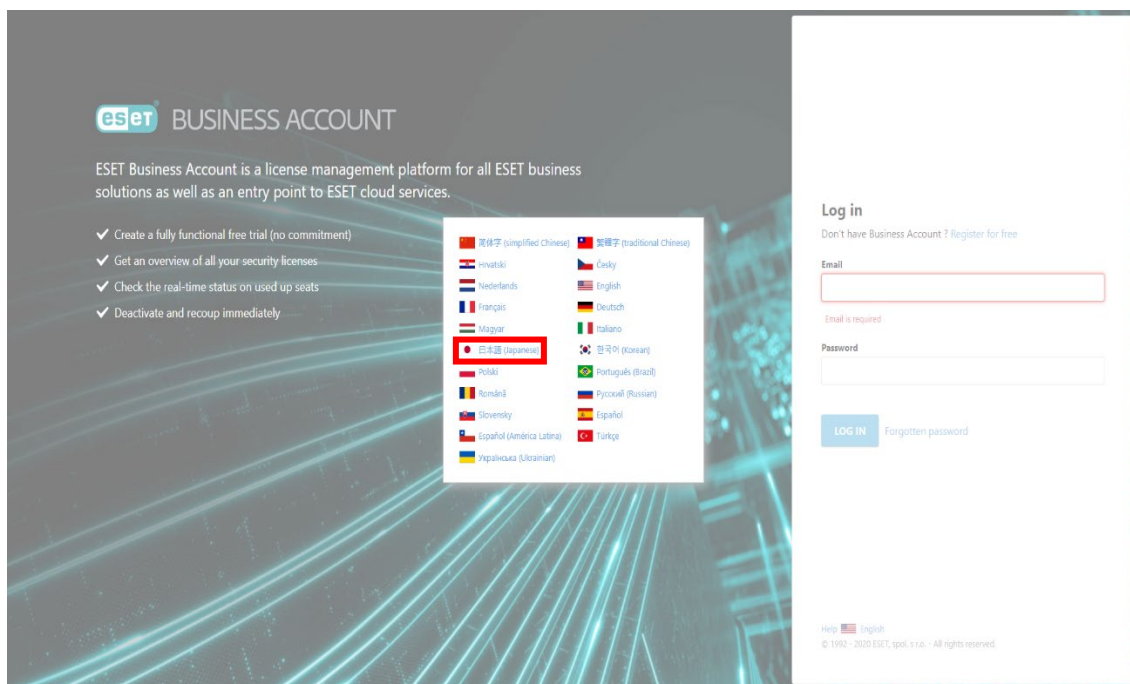
- ① EBA にアクセスします。

【URL】 <https://eba.eset.com>

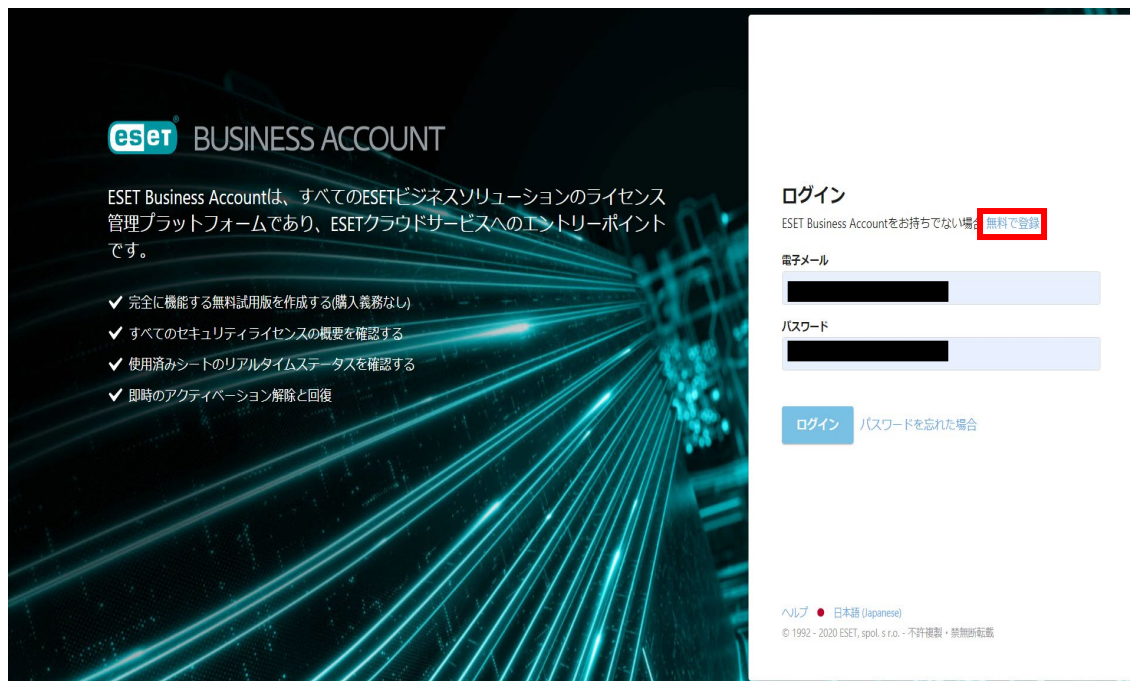
- ② 言語が英語になっている場合は、[English]をクリックします。



③ [日本語(Japanese)]をクリックします。



④ [無料で登録]をクリックします。



⑤ 必要事項を入力し、[続行]をクリックして登録を進めます。

ESET BUSINESS ACCOUNT

ESET Business Accountは、すべてのESETビジネスソリューションのライセンス管理プラットフォームであり、ESETクラウドサービスへのエントリーポイントです。

- ✓ 完全に機能する無料試用版を作成する(購入義務なし)
- ✓ すべてのセキュリティライセンスの概要を確認する
- ✓ 使用済みシートのリアルタイムステータスを確認する
- ✓ 即時のアクティベーション解除と回復

1/4ステップ
Business Accountを作成
すでにBusiness Accountをお持ちの場合 [ログインに戻る](#)

電子メール
[入力欄]

パスワードの作成
[入力欄]

パスワードの確認
[入力欄]

- ✓ 最小文字数: 10
- ✓ 1つの小文字
- ✓ 1つの大文字
- ✓ 1つの数字
- ✓ 1つ以上の特殊文字 (使用可能な特殊文字: !@#%&'*()_~|`~\.,)

続行

ヘルプ ● [日本語 \(Japanese\)](#)
© 1992 - 2020 ESET, spol. s r.o. - 不得转载・無断複製

⑥ 入力完了後、[登録]をクリックします。

ESET BUSINESS ACCOUNT

ESET Business Accountは、すべてのESETビジネスソリューションのライセンス管理プラットフォームであり、ESETクラウドサービスへのエントリーポイントです。

- ✓ 完全に機能する無料試用版を作成する(購入義務なし)
- ✓ すべてのセキュリティライセンスの概要を確認する
- ✓ 使用済みシートのリアルタイムステータスを確認する
- ✓ 即時のアクティベーション解除と回復

4/4ステップ
会社の住所を追加
会社の住所を入力し、登録を確定してください。

番地 1
[任意] [入力欄]

番地 2
[任意] [入力欄]

市区町村
[任意] [入力欄]

州/県
[任意] [入力欄]

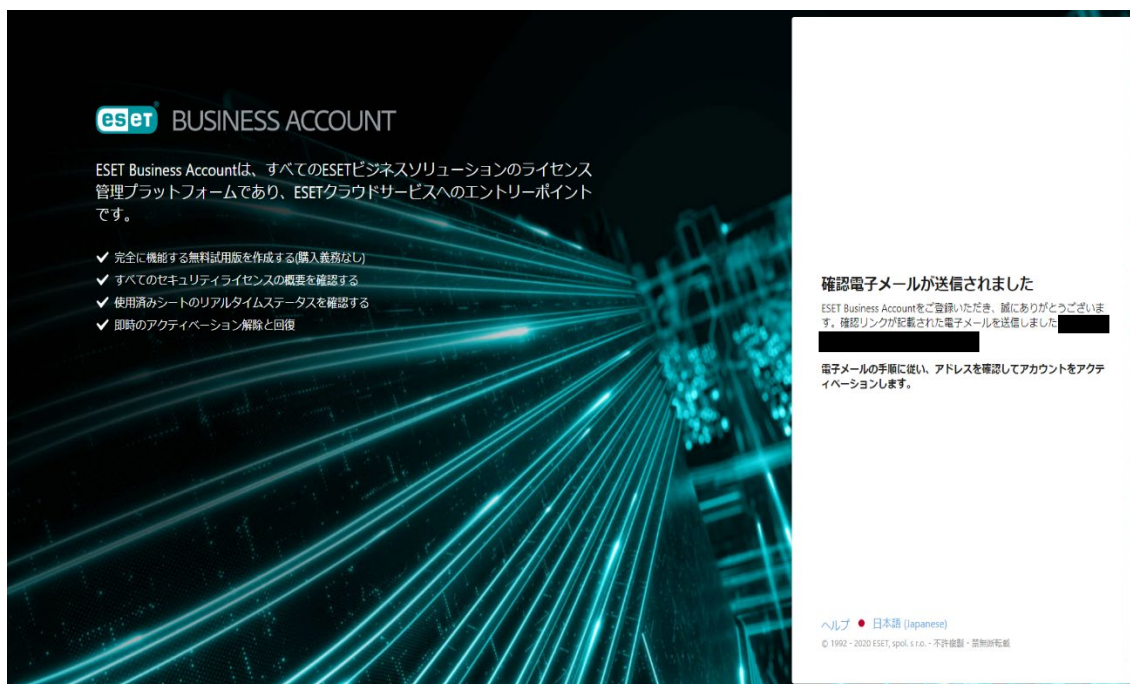
郵便番号
[任意] [入力欄]

HIMLRL [HIMLRL] ✓

ESETに同意する [利用規約](#)

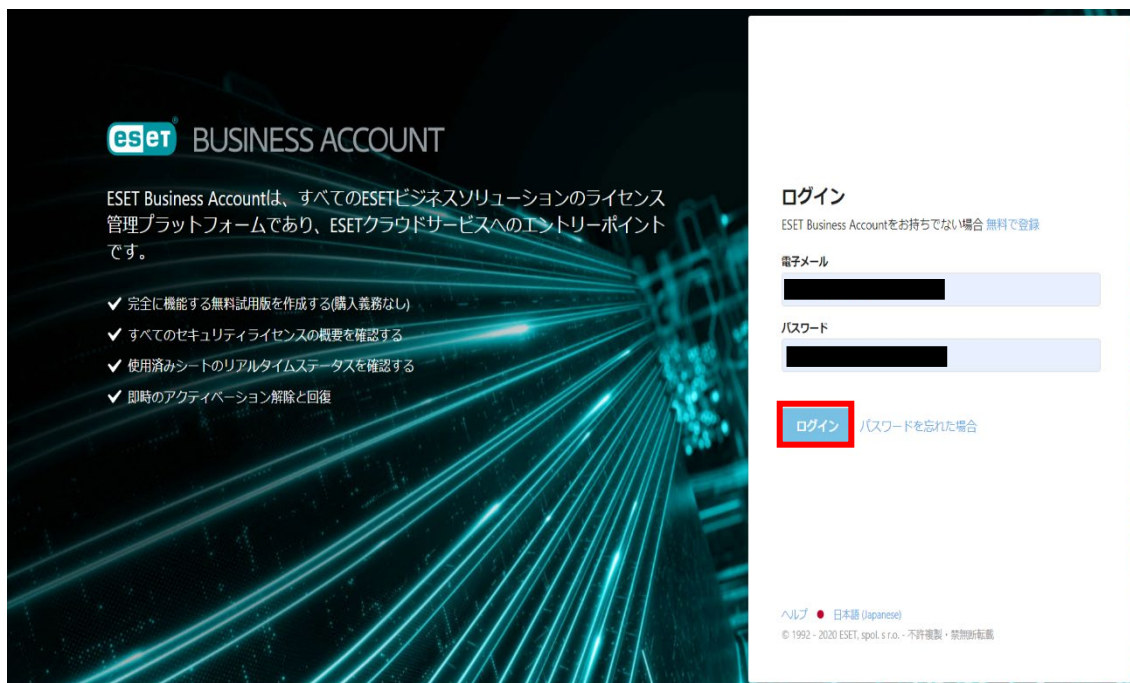
[戻る](#) **登録**

⑦ 以下のページが表示されます。



⑧ 登録したメールアドレス宛にアカウントアクティベーションのメールが届きます。メールに記載のアクティベーションリンクをクリックします。

- ⑨ EBA のログイン画面に遷移するので、登録した電子メールとパスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。



- ⑩ アカウント有効化が成功した旨のメールが届きましたら、アカウントのアクティベーション完了です。

- ⑪ ログイン後、以下の画面が表示されます。引き続き ELGA(旧名称：EDTD)ライセンスの追加を行う場合は、[1.最初のライセンスを追加する]をクリックし、次ページ以降の[ELGA(旧名称：EDTD)ライセンスをEBAに登録]の④へ進んでください。

The screenshot shows the ESET Business Account dashboard. On the left is a navigation menu with items like 'ダッシュボード', 'アラート', 'ライセンス', 'アクティブ化されたデバイス', 'ユーザー管理', '監査ログ', '詳細', '設定', and 'フィードバックを送信'. The main content area is titled 'ダッシュボード' and features a 'ESET PROTECT Cloud' card with a 'ライセンス購入' link. Below this is a 'Business Accountの設定' (Business Account Settings) panel with a list of steps: ① 最初のライセンスを追加する (highlighted in red), ② 二要素認証を有効にしてセキュリティを強化する, ③ アカウントを追加して会社を管理する, and ④ サイトを作成してライセンスを配布する. To the right of the settings panel are three summary cards: '0 ライセンス', '1 管理されたユーザー', and '0 アクティブ化されたデバイス'. Below these are two charts: 'ライセンス使用状況' (License Usage Status) and '製品の使用状況' (Product Usage Status), both displaying '表示するデータはまだありません' (No data to display).

！重要

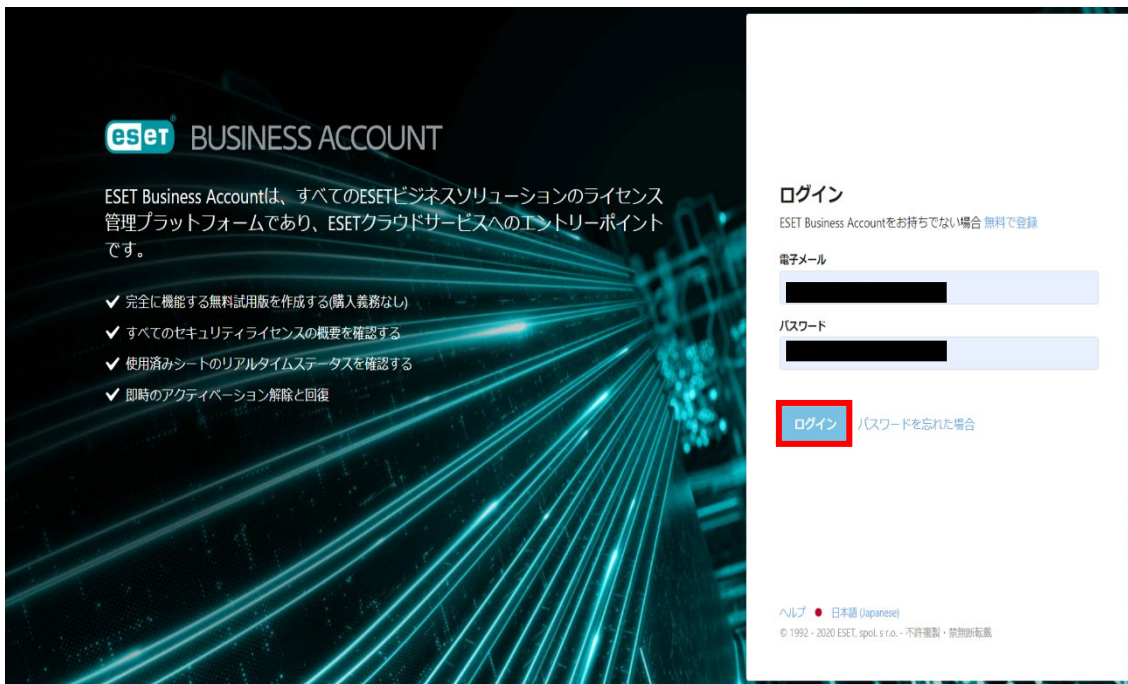
ダッシュボードに「ESET PROTECT Cloud」の「無償試用版の開始」「ライセンス購入」リンクが表示されますが、無償試用版は日本ではご利用いただけません。ライセンス購入に関しては本リンクではなく弊社 Web サイト (<https://eset-info.canon-its.jp/business/>) をご参照ください。

また、「サイト」機能は日本ではご利用いただけません。「4.サイトを作成してライセンスを配布する」はクリックしないでください。

The screenshot displays the ESET BUSINESS ACCOUNT dashboard. On the left is a navigation menu with items like 'ダッシュボード', 'アラート', 'ライセンス', 'アクティブ化されたデバイス', 'ユーザー管理', '監査ログ', '詳細', '設定', and 'フィードバックを送信'. The main content area shows a 'ダッシュボード' (Dashboard) with three summary cards: '0 ライセンス' (0 Licenses), '1 管理されたユーザー' (1 Managed User), and '0 アクティブ化されたデバイス' (0 Activated Devices). Below these are two charts: 'ライセンス使用状況' (License Usage Status) and '製品の使用状況' (Product Usage Status). A 'Business Accountの設定' (Business Account Settings) dialog box is open, listing four steps: 1. '最初のライセンスを追加する' (Add the first license), 2. '二要素認証を有効にしてセキュリティを強化する' (Enable two-factor authentication to enhance security), 3. 'アカウントを追加して会社を管理する' (Add accounts to manage the company), and 4. 'サイトを作成してライセンスを配布する' (Create site to distribute licenses). Steps 2 and 4 are highlighted with red boxes. The 'ESET PROTECT Cloud' section at the top of the dashboard also has a red box around it, containing a link for '無償試用版の開始' (Start free trial) and 'ライセンス購入' (Purchase license).

■ ELGA(旧名称：EDTD)ライセンスをEBAに登録

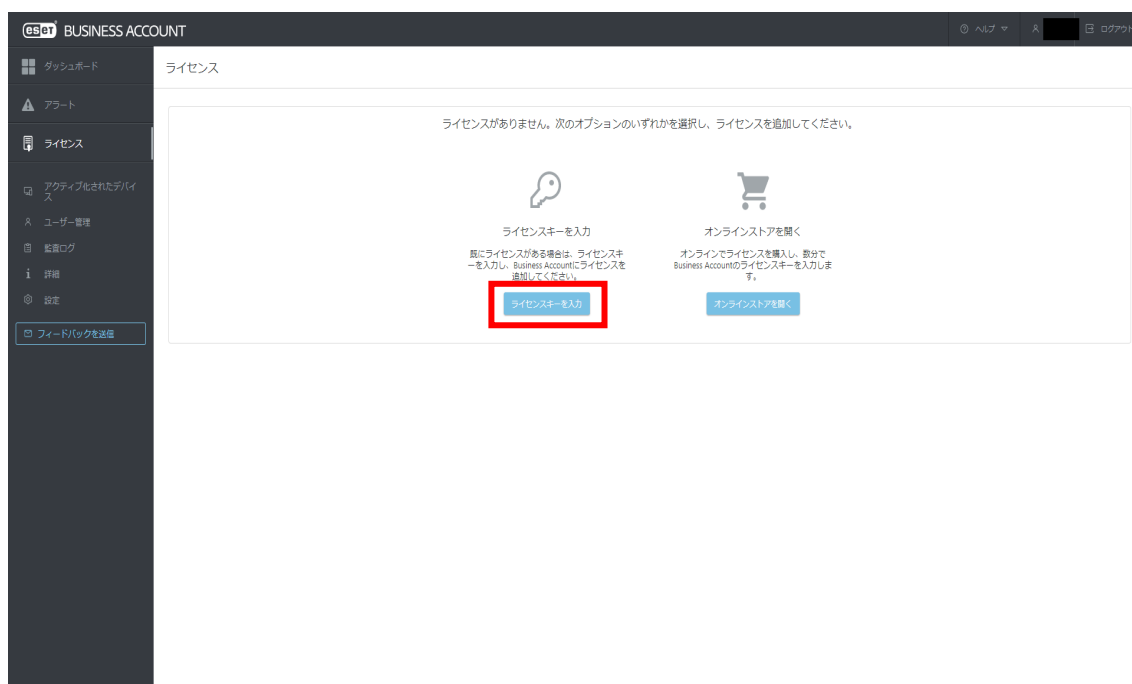
- ① 登録したメールアドレスとパスワードを入力し、EBAにログインします。



- ② [ライセンス]をクリックします。



③ [ライセンスキーを入力]をクリックします。



！重要

[オンラインストアを開く]をクリックしないで下さい。ELGA(旧名称：EDTD)ライセンスをご購入される場合は、以下の弊社 Web サイトをご確認ください。

<https://eset-info.canon-its.jp/business/eset-liveguard-advanced/>

- ④ ELGA(旧名称：EDTD)ライセンスの製品認証キーを入力し、[ライセンスの追加]をクリックします。

※製品認証キーはユーザーズサイト

(<https://canon-its.jp/product/eset/users/index.html>) ログイン後、トップページのELGA(旧名称：EDTD)のリンクより確認可能です。

ライセンスの追加

製品認証キーは、オンライン購入後に送信された確認電子メールに記載されています。店舗で製品を購入した場合は、ライセンスカードにキーが記載されています。

製品認証キー **i**

ESET製品の既存のユーザー名とパスワードがある場合は、次のことができます
まず [ライセンスキーに変換する](#)。

ライセンスの追加

！重要

EBA には、ESET PROTECT Entry オンプレミス（旧名称： ESET Endpoint Protection Advanced）や ESET PROTECT Essential オンプレミス（旧名称： ESET Endpoint Protection Standard）の製品認証キーを入力しないで下さい。

- ⑤ （次の画面が表示された場合のみ実施）

利用規約をご確認の上「ESET に同意する」にチェックを入れ、[続行]をクリックします。

ライセンスの追加

ライセンス [REDACTED] には、ESET LiveGuard Advancedが含まれています。ESET LiveGuard Advancedの結果は、会社のすべてのコンピューターと共有されます。

続行するには、確認し、利用規約に同意してください。

ESETに同意する 利用規約

続行

⑥ (次の画面が表示された場合のみ実施)

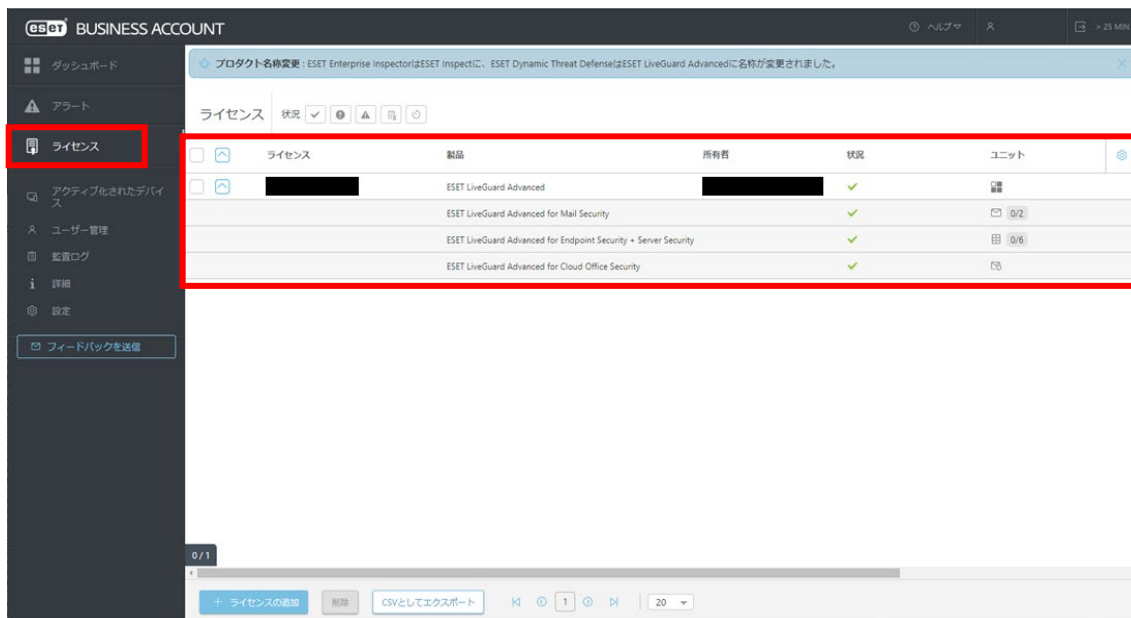
[閉じる]をクリックします。ELGA(旧名称：EDTD)ライセンスに設定されているメールアドレスにメールが届きますので、メール本文の[ライセンスの検証]のリンクをクリックします。



⑦ 次の画面が表示されましたらライセンス登録完了です。



- ⑧ [ライセンス]画面にて、ELGA(旧名称:EDTD)ライセンスが登録されたことが確認できます。



！重要

「ESET LiveGuard Advanced for Endpoint Security + Server Security」(旧名称「ESET Dynamic Threat Defense for Endpoint Security + File Security」)ライセンスを利用して、以下のクライアントプログラムのみ ELGA(旧名称:EDTD)のアクティベーションを行うことができます。

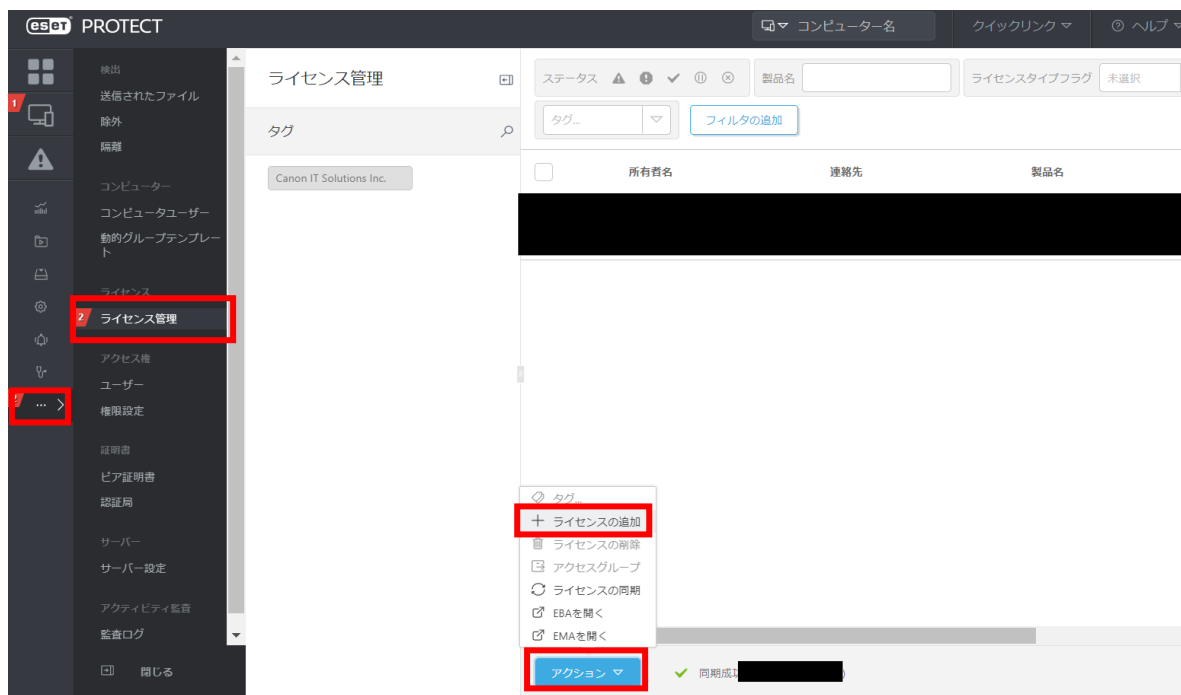
- ESET Endpoint Security V7 以降
- ESET Endpoint アンチウイルス V7 以降
- ESET Endpoint アンチウイルス for Linux V8.1 以降
- ESET File Security for Microsoft Windows Server V7 以降
- ESET Server Security for Windows Server V8.0 以降
- ESET Server Security for Linux V8.1 以降

なお、ESET Mail Security V7 用のライセンスである「ESET LiveGuard Advanced for Mail Security」(旧名称「ESET Dynamic Threat Defense for Mail Security」)は、日本ではご利用いただけません。

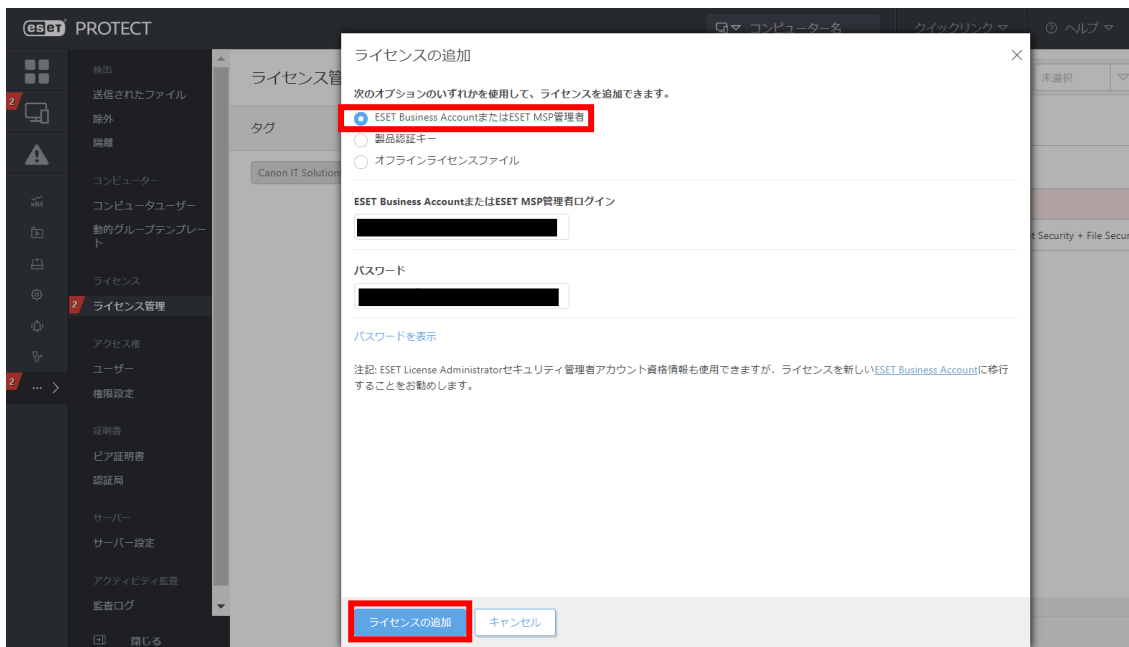
■ EP (ESMC) に EBA アカウントを追加

操作手順

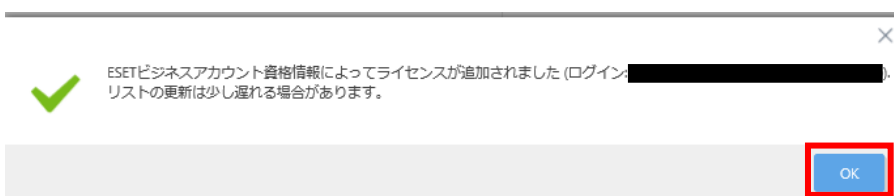
- ① EP (ESMC) の Web コンソールにログインし、[詳細]-[ライセンス管理]-[アクション]-[ライセンスの追加]をクリックします。



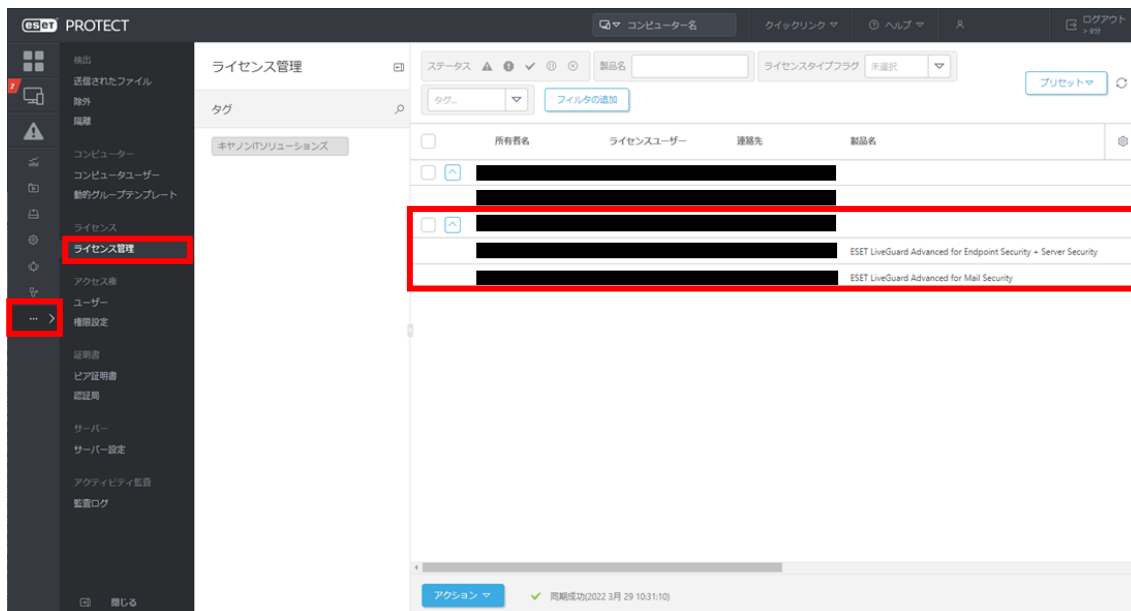
- ② [ESET Business Account または ESET MSP 管理者]にチェックを入れ、EBA のログイン用メールアドレスとパスワードを入力し、[ライセンスの追加]をクリックします。



- ③ [OK]をクリックします。



- ④ [詳細]-[ライセンス管理]に ELGA(旧名称:EDTD)ライセンスが追加されることを確認します。



■ ELGA(旧名称：EDTD)ライセンスによるアクティベーション

！重要

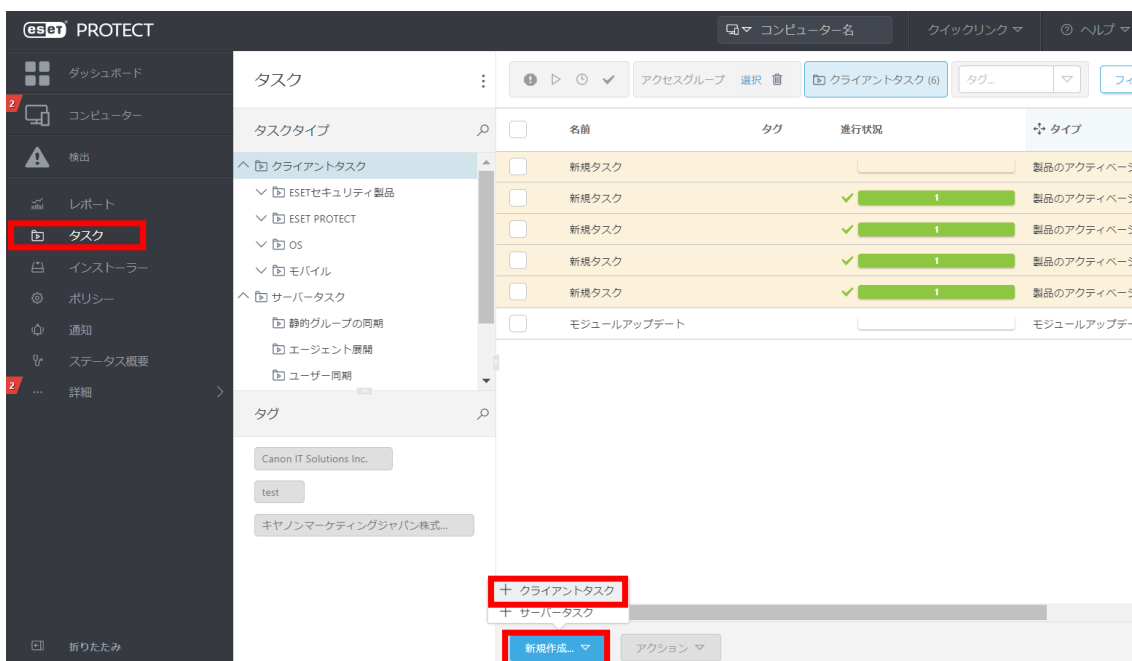
クライアントプログラム（ESET Endpoint Security 等）の[ヘルプとサポート]-[ライセンスの変更]から ELGA(旧名称：EDTD)のアクティベーションを行わないでください。必ず EP (ESMC) からアクティベーションを行う必要があります。

前提条件

クライアントプログラム（ESET Endpoint Security 等）が EP(ESMC)で管理されており、ESET PROTECT Entry オンプレミス（旧名称： ESET Endpoint Protection Advanced）または ESET PROTECT Essential オンプレミス（旧名称： ESET Endpoint Protection Standard）ライセンスでアクティベーションされている必要があります。

操作手順

- ① EP (ESMC) の Web コンソールにて、[タスク]-[新規作成]-[クライアントタスク]をクリックします。



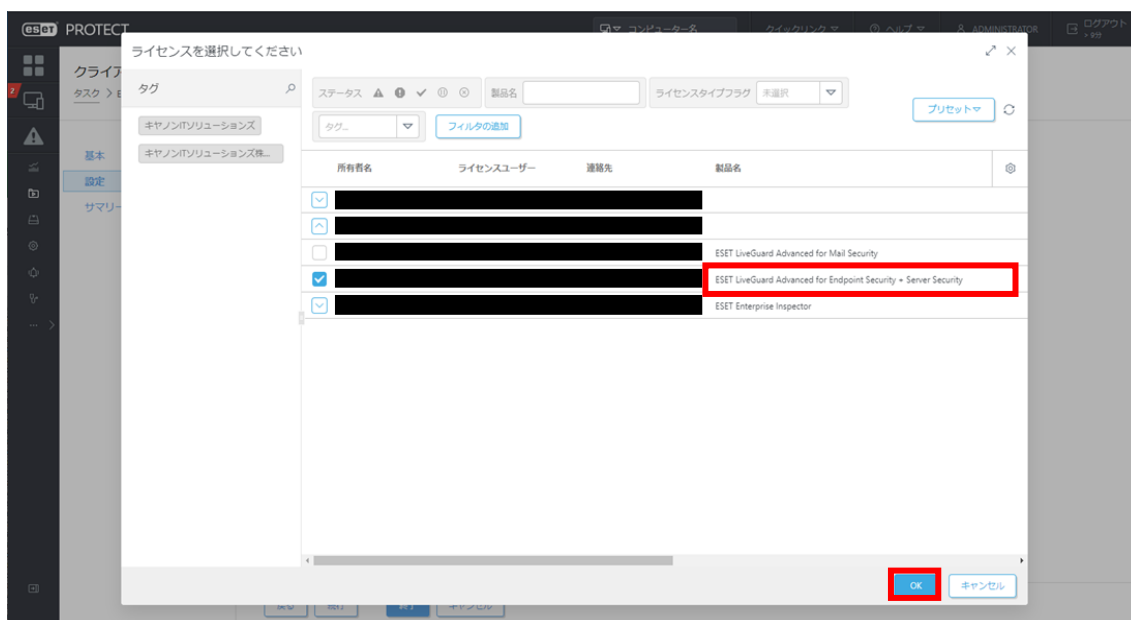
- ② 名前欄に任意のタスク名を入力します。そして、タスク欄に「製品のアクティベーション」を選択し、[設定]もしくは[続行]をクリックします。

The screenshot shows the 'クライアントタスク' (Client Task) configuration page in the ESET PROTECT console. The breadcrumb trail is 'タスク > ELGAアクティベーション'. The '基本' (Basic) tab is selected, and the '設定' (Settings) sub-tab is active. The '名前' (Name) field contains 'ELGAアクティベーション'. The 'タスク' (Task) dropdown menu is set to '製品のアクティベーション'. At the bottom, the '続行' (Continue) button is highlighted with a red box.

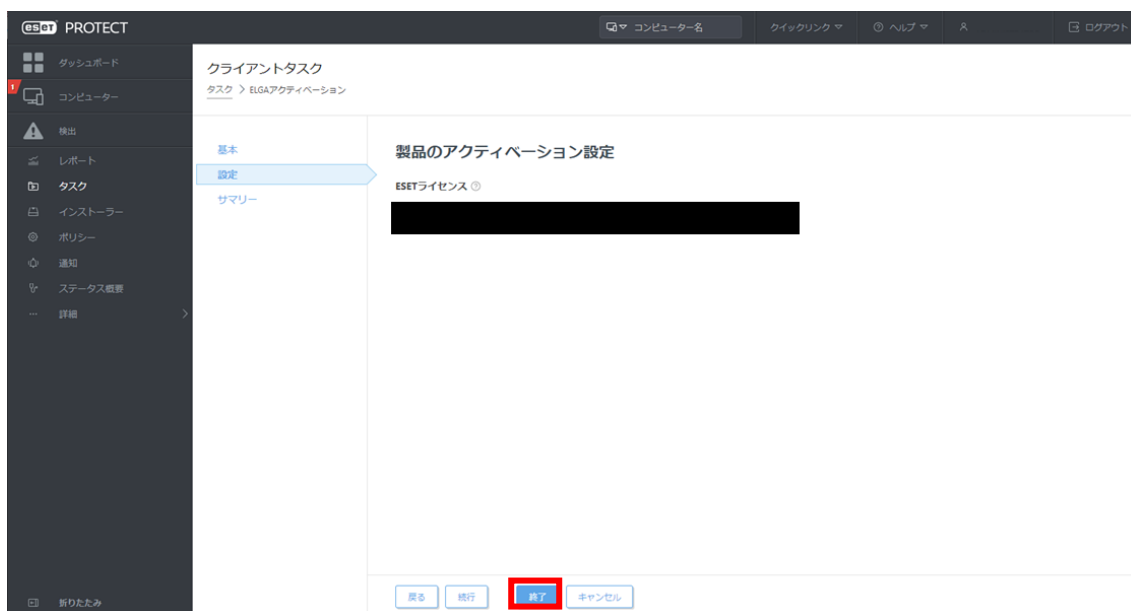
- ③ [ESET ライセンス]下のリンクをクリックします。

The screenshot shows the '製品のアクティベーション設定' (Product Activation Settings) page. The breadcrumb trail is 'タスク > ELGAアクティベーション'. The '設定' (Settings) sub-tab is active. Under the 'ESETライセンス' (ESET License) section, a link is highlighted with a red box. At the bottom, the '続行' (Continue) button is highlighted with a red box.

- ④ 「ESET LiveGuard Advanced for Endpoint Security + Server Security」（旧名称「ESET Dynamic Threat Defense for Endpoint Security + File Security」）を選択し、[OK]をクリックします。



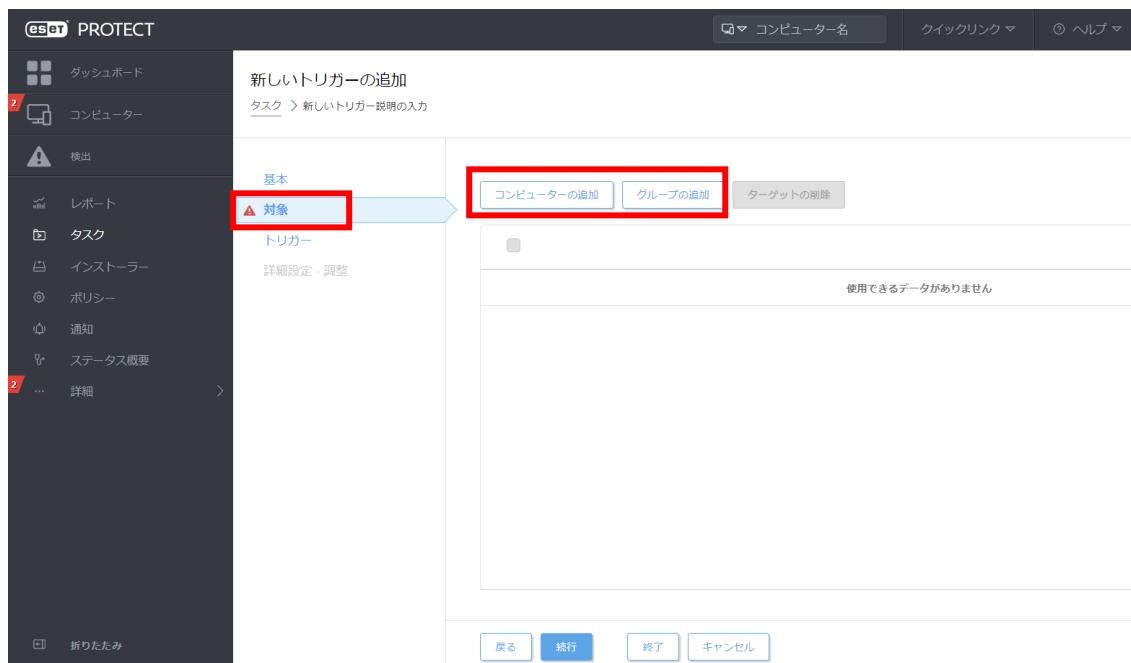
- ⑤ [終了]をクリックします。



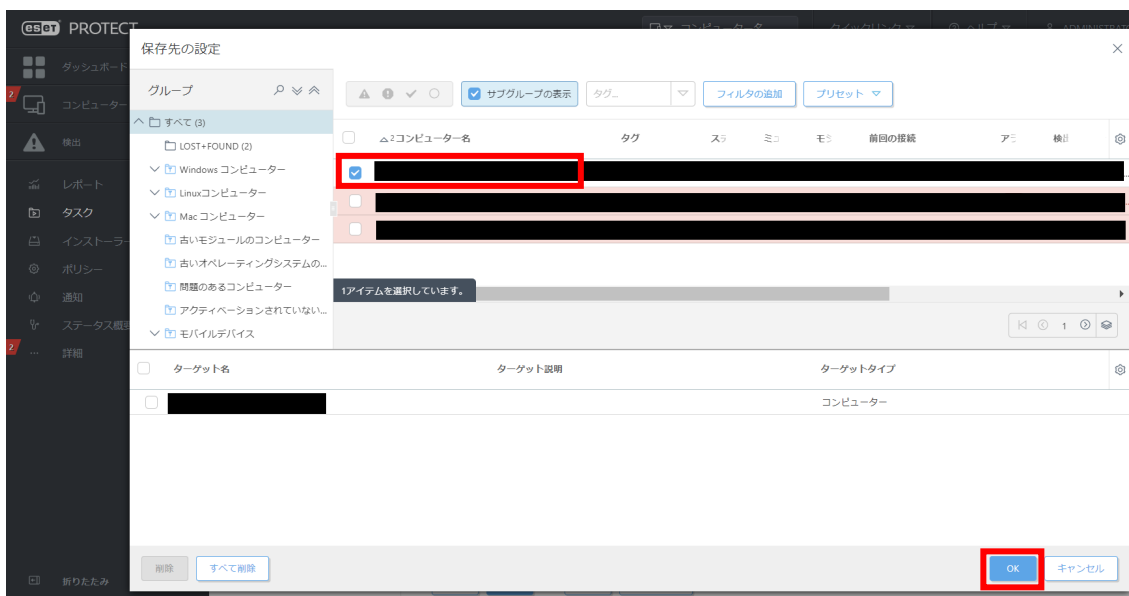
⑥ [トリガーの作成]をクリックします。



⑦ [対象]-[コンピューターの追加]、または[グループの追加]をクリックします。



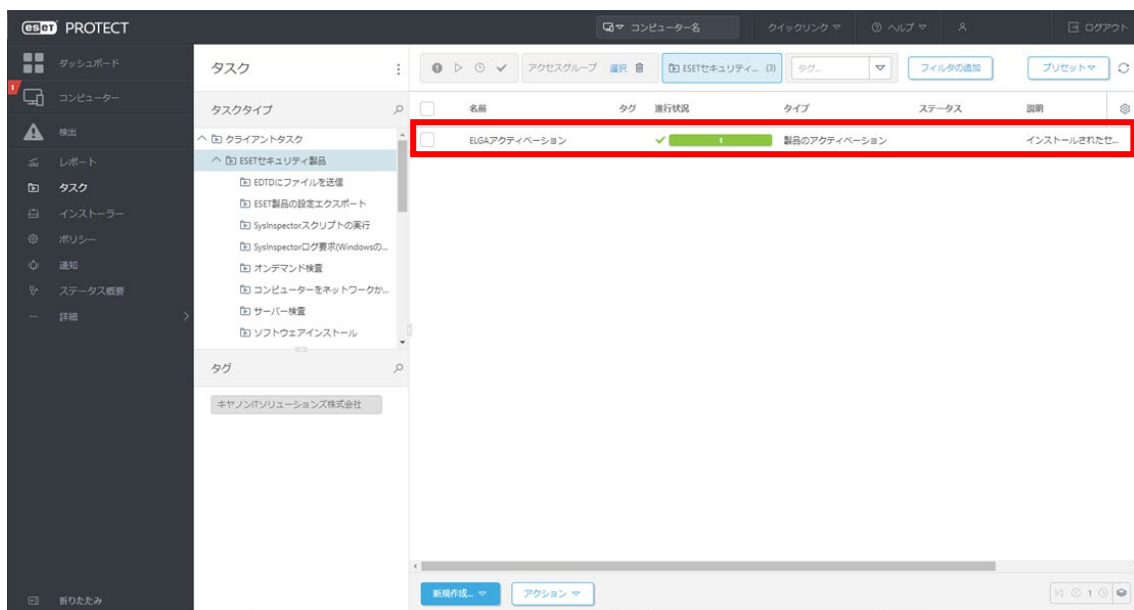
⑧ アクティベーション対象のPC、またはグループを選択し、[OK]をクリックします。



⑨ ターゲットに表示されているPC、またはグループに間違いがないことを確認し、[終了]をクリックします。

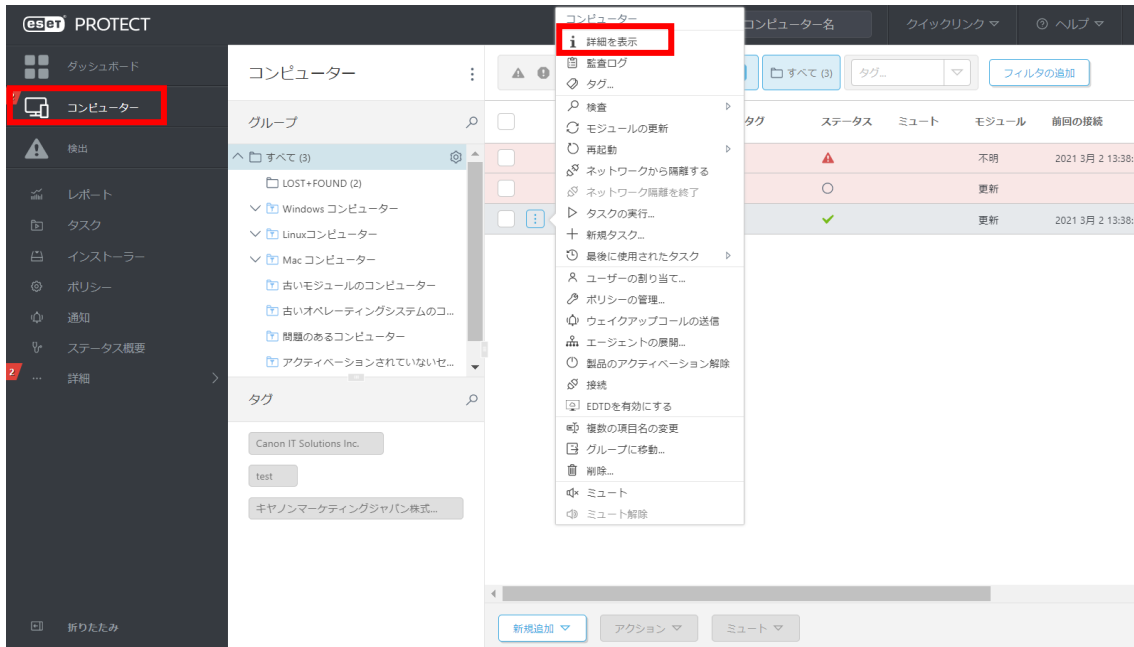


⑩ 該当タスクの進行状況が緑色に遷移したらタスク成功です。

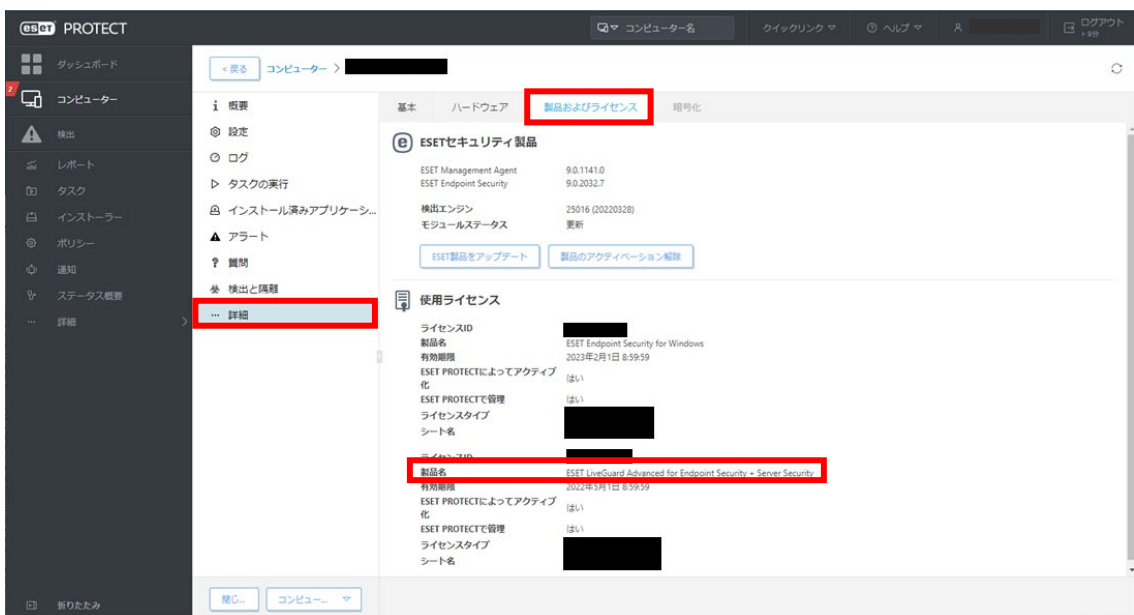


確認手順①

[コンピューター]をクリックし、アクティベーションタスクの対象 PC を選択後、[詳細を表示]をクリックします。



[詳細]-[製品およびライセンス]をクリックすると、ELGA(旧名称：EDTD)ライセンスでアクティベーションされていることが確認できます。



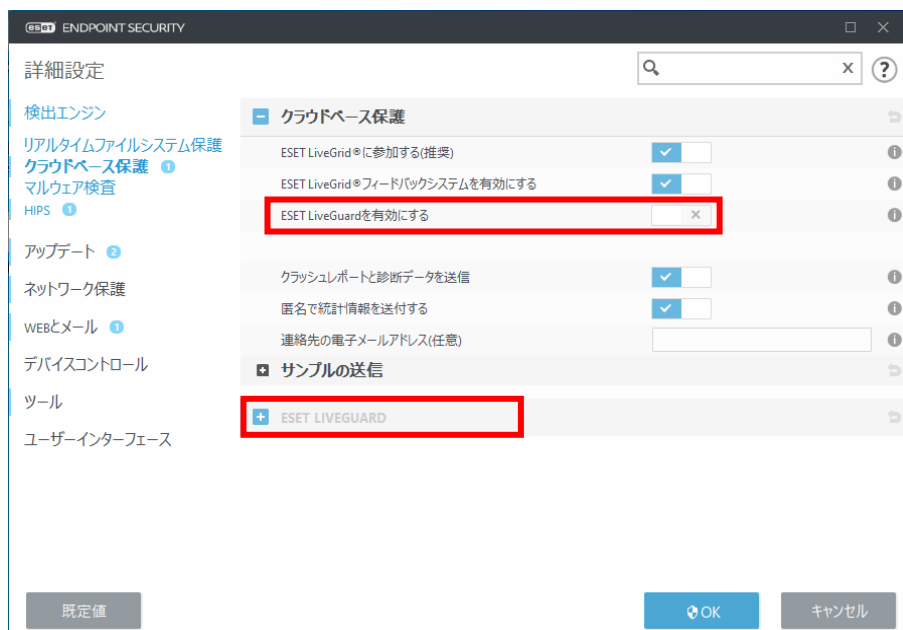
確認手順②

※ESET Endpoint アンチウイルス for Linux と ESET Server Security for Linux は本手順の対象外です。

クライアントプログラムの[検出エンジン]-[クラウドベース保護]画面を確認します。
アクティベーション前の画面は以下の通りです。



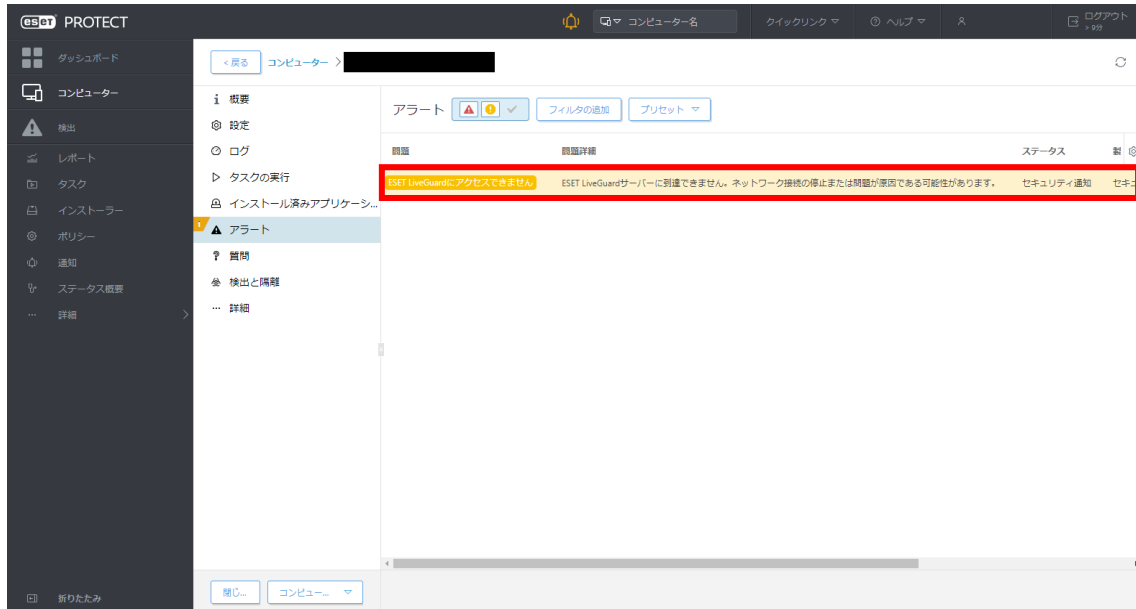
アクティベーション後は、赤枠の設定項目が追加されます。



確認手順③

EP (ESMC) にエラーが出ていないことを確認します。

接続に問題があると、アクセスできない旨のエラーが表示されます。



■ ELGA(旧名称：EDTD)機能を有効化

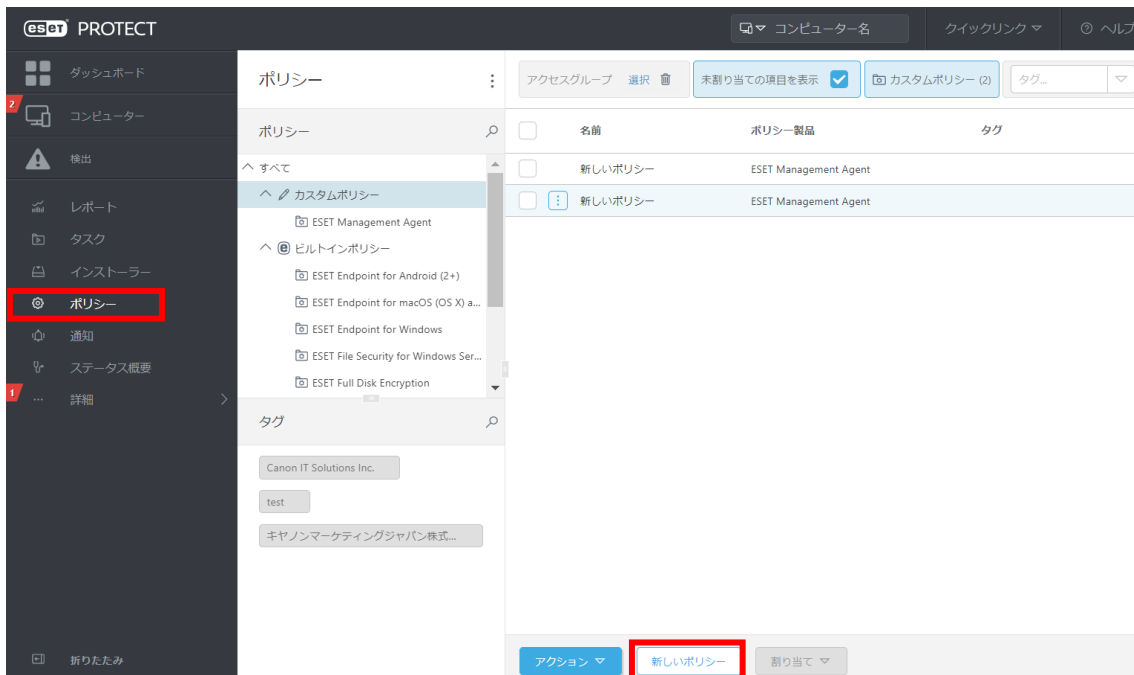
前提条件

クライアントプログラム（ESET Endpoint Security 等）が、ELGA(旧名称：EDTD)ライセンスによりアクティベーションされている必要があります。詳細は、前項「ELGA(旧名称：EDTD)ライセンスによるアクティベーション」をご確認ください。

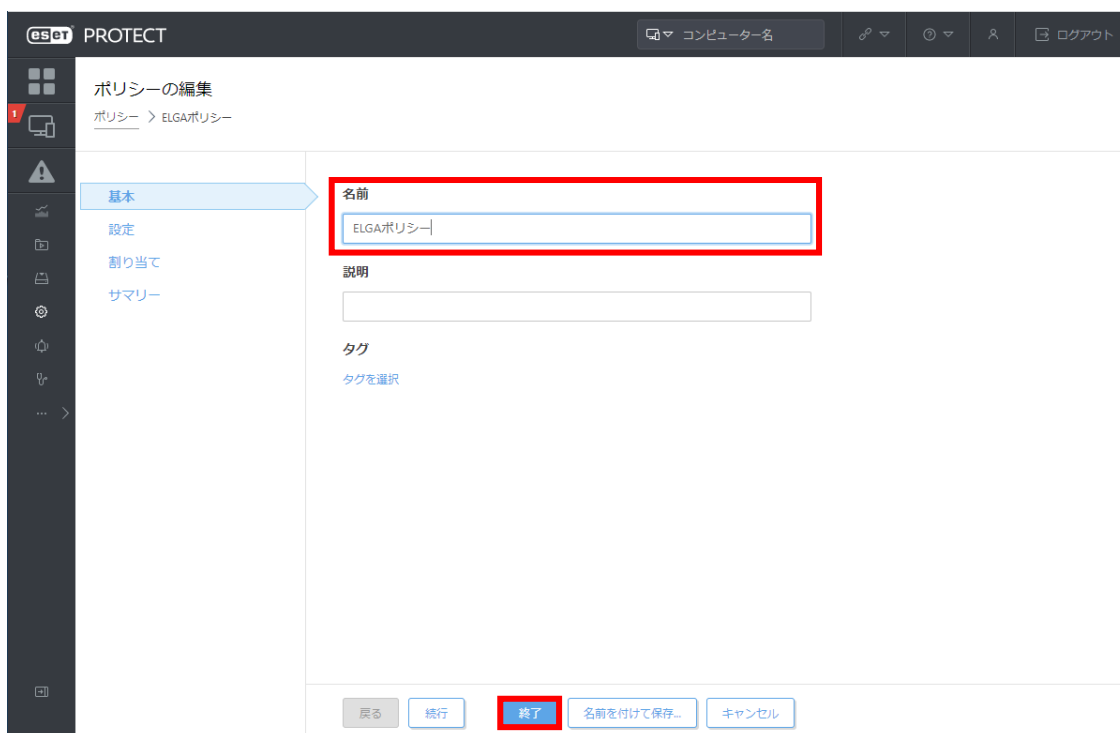
操作手順

【パターン1】ESMCからの有効化

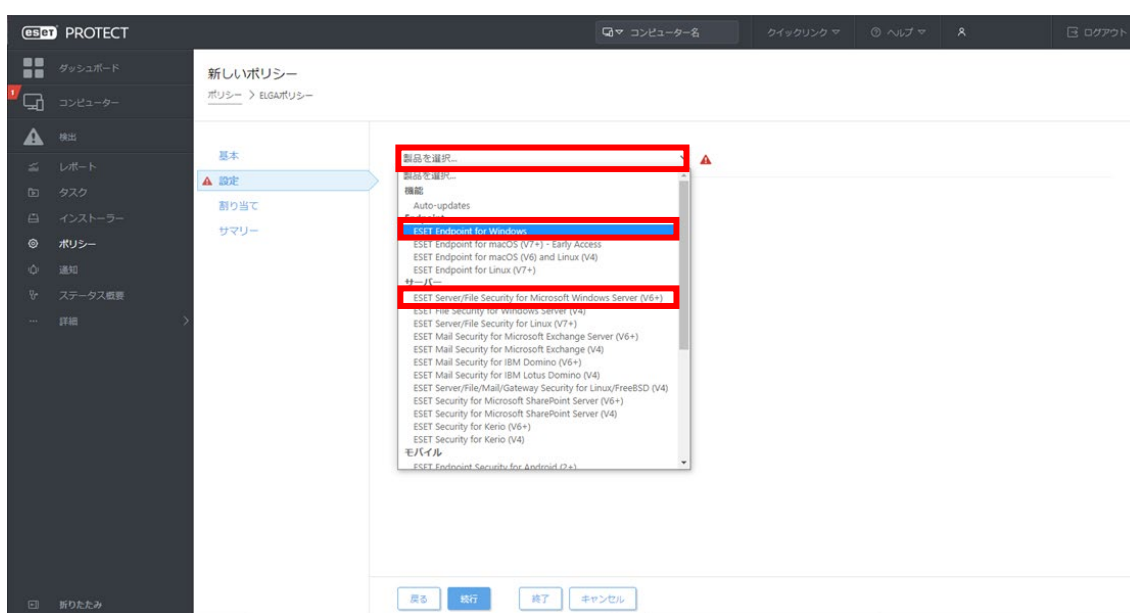
① EP (ESMC) の Web コンソールにて、[ポリシー]-[新しいポリシー]をクリックします。



- ② 名前欄に任意のポリシー名を入力し、[続行]をクリックします。



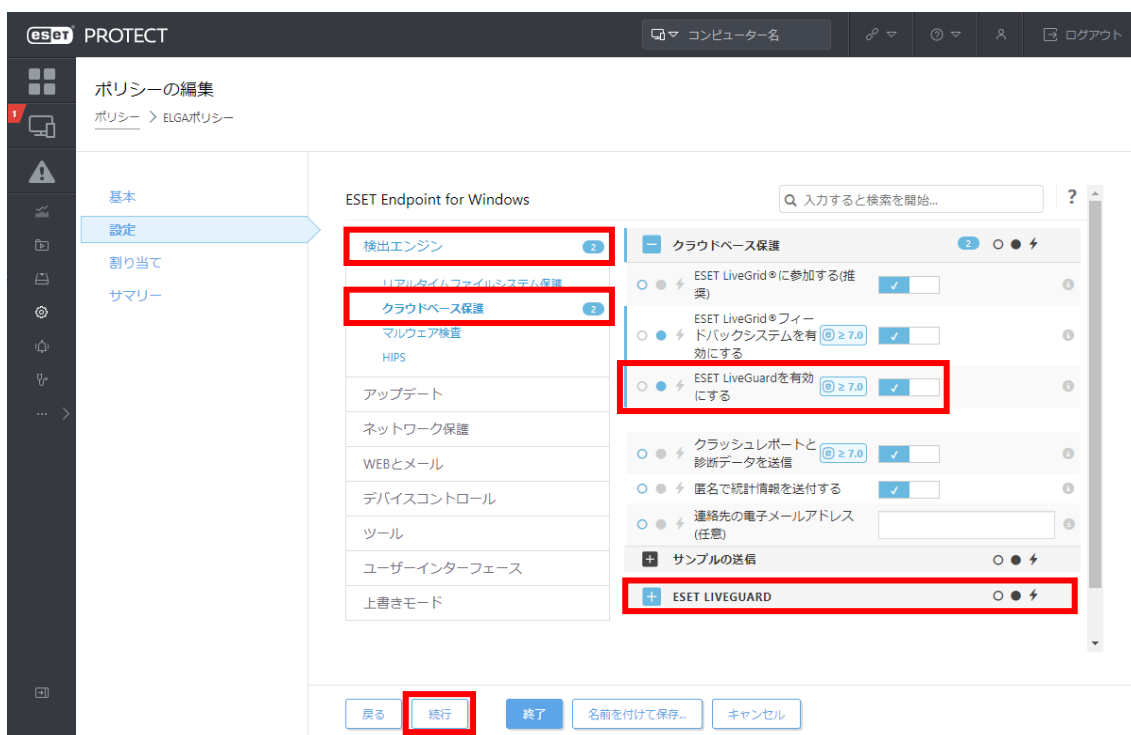
- ③ [製品を選択]をクリックし、[ESET Endpoint for Windows]、[ESET Endpoint for Linux (V7+)]、 [ESET File Security for Windows Server (V6+)] もしくは [ESET Server Security for Linux (V7+)] を選択します。



④ [検出エンジン]-[クラウドベース保護]を選択します。

[ESET LiveGuard を有効にする]を有効にし、「サンプルの送信」、「ESET LIVEGUARD」の各項目の設定を行います。設定が完了したら [続行]をクリックします。

※[ESET LiveGrid®に参加する(推奨)]と[ESET LiveGrid®フィードバックシステムを有効にする]が有効になっていない場合、「ESET LiveGuard を有効にする」を有効にすることはできません。

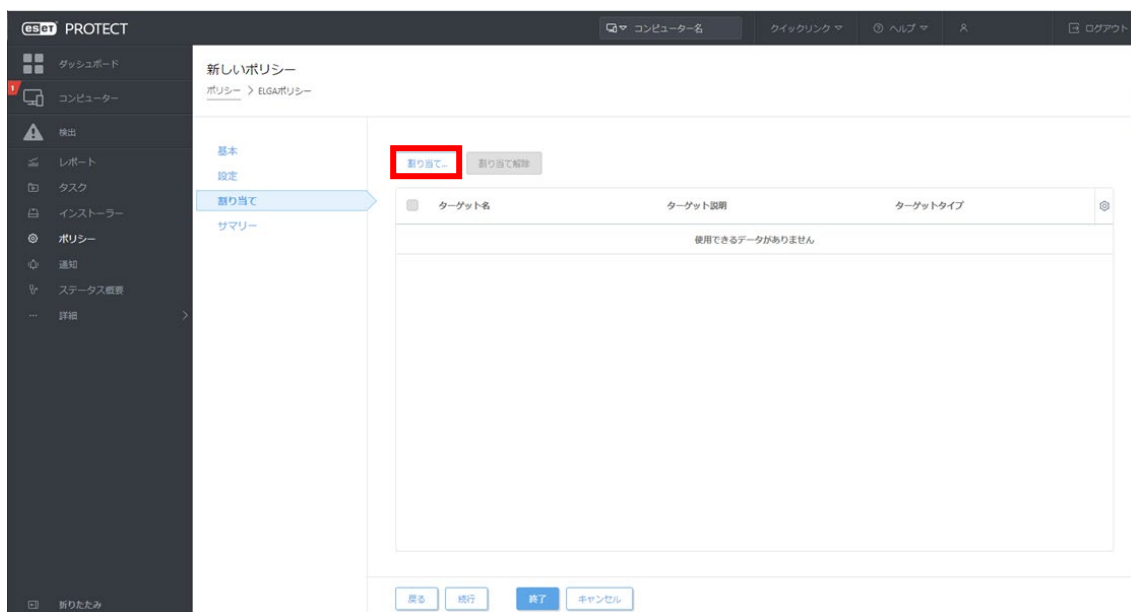


参考

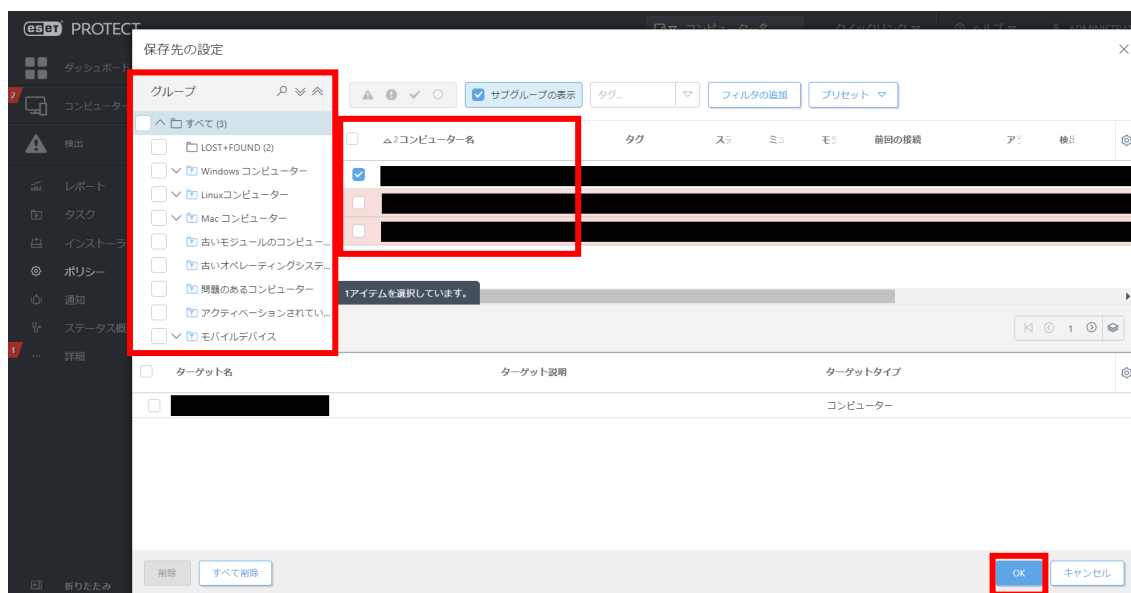
EPには、ELGA(旧名称:EDTD)機能を有効化するための「ESET LiveGuard-有効」ポリシーがビルドインポリシーとして存在するため、そのポリシーを利用することもできます。その場合、「ESET LiveGuard-有効」ポリシーの編集画面を開き、次ページ以降の[割り当て]を行ってください。

「ESET LiveGuard-有効」は有効化のみのポリシーであり、「サンプルの送信」「ESET LIVEGUARD」の各項目については設定されていません。

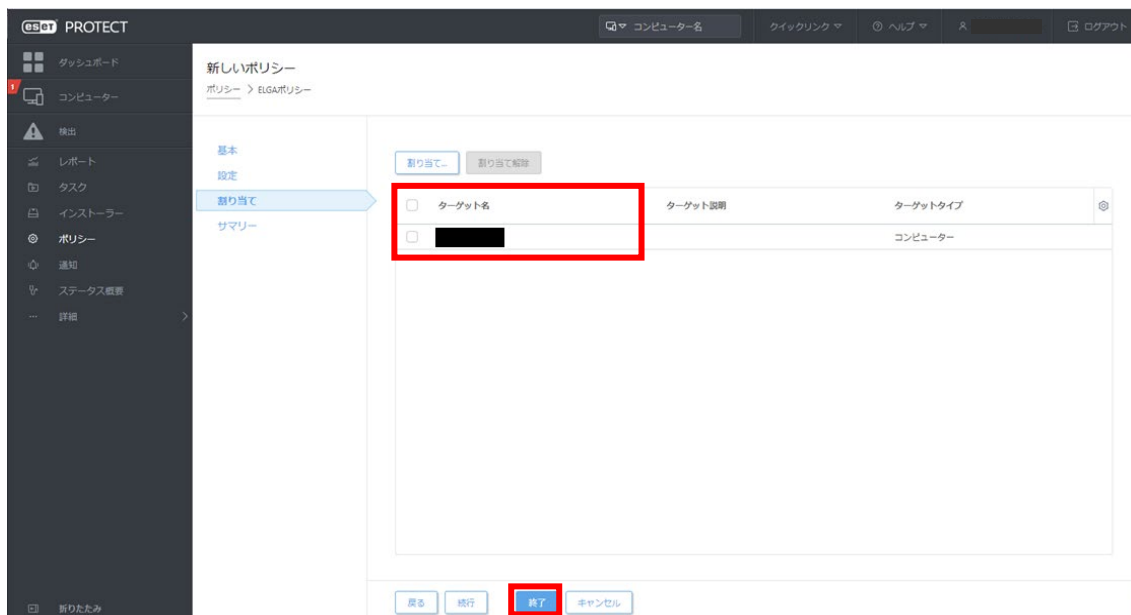
⑤ [割り当て]をクリックします。



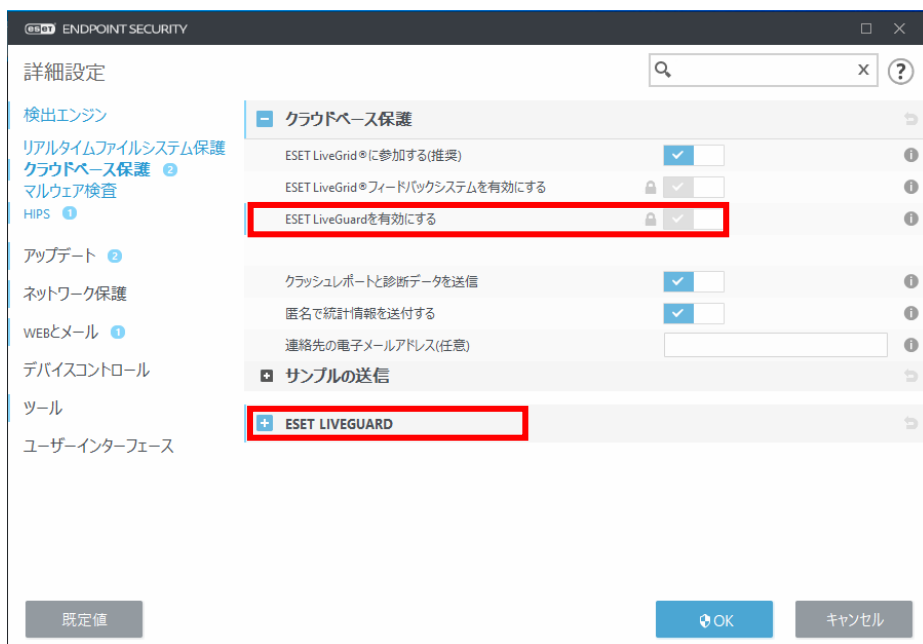
⑥ ポリシーを割り当てたいコンピューターを[グループ]もしくは[コンピューター名]から選択し、[OK]をクリックします。



- ⑦ ターゲットに表示されている PC、またはグループに間違いがないことを確認し、[終了] をクリックします。

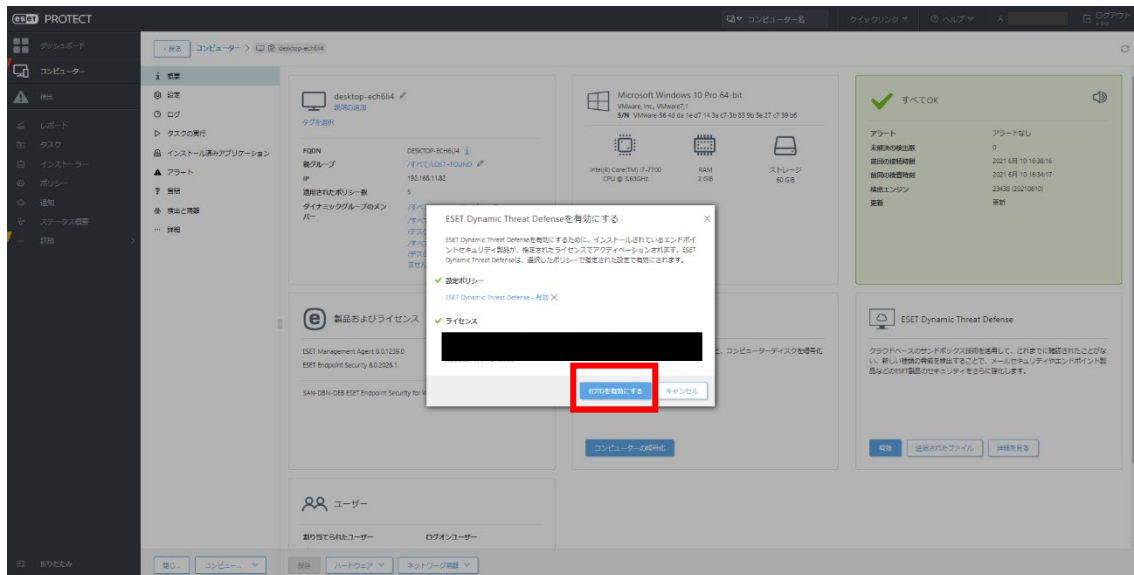
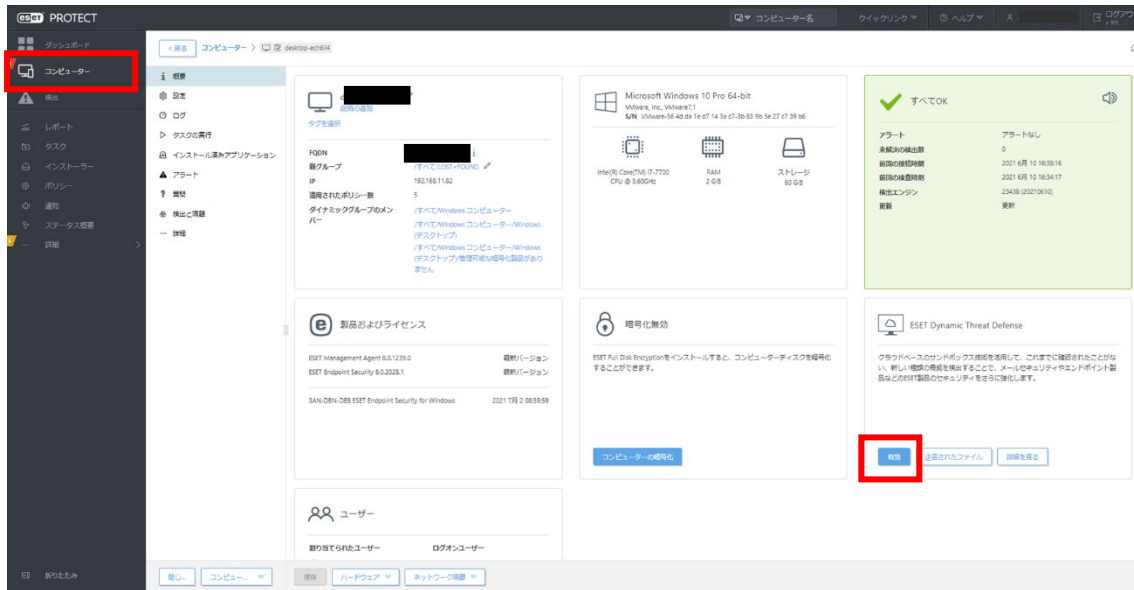


- ⑧ クライアントプログラムの[検出エンジン]-[クラウドベース保護]画面を確認します。
「ESET LiveGuard を有効にする」が有効になっていることを確認し、「ESET LiveGuard」の各項目が設定どおりになっているか確認してください。
※ESET Endpoint アンチウイルス for Linux と ESET Server Security for Linux は本手順の対象外です。



参考

EP の[コンピューター]画面にて、各コンピューターの[詳細を表示]-[概要]-[ESET LiveGuard Advanced]または[ESET Dynamic Threat Defense]の「有効」ボタンより、ポリシーとライセンスを選択して ELGA(旧名称：EDTD)機能の有効化を行うこともできます。



【パターン2】クライアントプログラムからの有効化

- ① クライアントプログラムの[検出エンジン]-[クラウドベース保護]画面を確認します。
- 「ESET LiveGuard を有効にする」を有効にし、「ESET LiveGuard」の各項目の設定を行います。設定が完了したら[OK]をクリックします。
- ※[ESET LiveGrid®に参加する(推奨)]と[ESET LiveGrid®フィードバックシステムを有効にする]が有効になっていない場合、「ESET LiveGuard を有効にする」を有効にすることはできません。
- ※ESET Endpoint アンチウイルス for Linux と ESET Server Security for Linux は本手順の対象外です。

